

4 森林バイオマスの生産

森林バイオマスは聞き慣れない言葉です。バイオマスは生き物の作り出した有機物のことです。でんぶんや木材など一切のことを表しますが、ふつうは穀物や野菜、果実といった農産物は除外して、木材や草・葉作物のカスなどをさしています。一般的に、森林バイオマスは落ち葉や建築材にならない木材や雑木林の木をいいます。

(1) 安心できるエネルギー源

最近注目されている森林バイオマスのエネルギー利用は里山保全活動と密接な関係があります。

保全活動を行うと大量のゴミ（バイオマス）がでます。これまでは放置するか堆肥として利用するようにしていました。堆肥は利用者側からの需要もそれほどありません。かわって森林バイオマスを大量に使う方法のひとつとして再生可能でクリーンなエネルギー源としての利用が注目されています。

(2) 木材

幹が太く優良な形質のものは家具や木工品に使います。細いものではコナラやクヌギなどの樹種はキノコ栽培用のほだ木に使われます。曲った丸太は製紙用のチップに使います。



枝も立派なバイオマス



林内に集められた枝条も森林バイオマス



放置された雑木林の木は太くなってきている

(3) 落ち葉

雑木林の中には年間に6 t/ha前後の落ち葉がふりそそぎます。これまでは堆肥にしましたが、現在では化成肥料におされてまったく利用されていません。